



## 会議所12月の動き

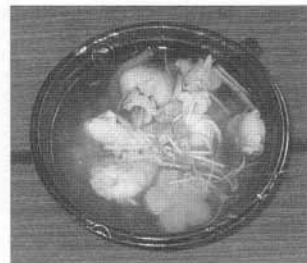
- 4日(月)・正副会頭会議
  - ・山中新発田駐屯地司令送別会
- 6日(水)・新発田市青色申告会女性部役員会
  - ・新潟県商工会議所青年部連合会  
第4回役員会・会長会議
- 7日(木)・身体障害者用トイレマップ作成  
会議
- 8日(金)・二の丸理事会
- 11日(月)・五泉商工会議所女性会設立総会
- 12日(火)・姫路商工会議所視察～13日
  - ・駅前ながしま竣工式
- 14日(木)・義士祭
- 16日(土)・二王子スキー場祈願祭
  - ・観光振興基本計画策定事業特別  
講演会
- 18日(月)・(財)新発田市まちづくり振興  
公社正副会長会議
- 20日(水)・新発田商工会議所金融部会
  - ・日商委員会～21日
- 21日(木)・新発田商工会議所総務委員会
- 26日(火)・新発田市食品加工技術研究会
- 28日(木)・仕事納め

去る、一月十四日、新発田城跡公園において、当YEG主催による「第三回城下町しばた全国増に合戦」が開催されました。

当日は、昨年の一万人を上回る一万二千人の来場者があり、多くの人で賑わいました。

開会式の前から、前評判の高かったブースの前では長蛇の列が出来ていました。

四十九種類の雑煮に、小さなお子様連れや、若者・ご年配の方まで「この雑煮にしようか?」「この雑煮



粉雪舞う北の大地～  
厳冬の北海雑煮!!

にしよつか?」と迷いに迷い、色々な雑煮を味わって頂けたに違いありません。

コンテストでは、大混戦の末、並み居る強豪を打ち破り、第三代征夷大将軍(優勝)の勅命を受けたのは、花の都々恵庭ですらなく、

「詳しいレシビ」は次回で紹介いたします。

また、当日は「ミ」の減量化を進めるため、雑煮の容器の内側に貼ってあるフィルムをはがした上で回収する「ミステーション」を設置し、容器と箸などの分別を徹底いたしました。

「第三回城下町しばた全国雑煮合戦」では、青年部会員だけではなく、それにかかわるボランティアスタ



当日設置した  
リサイクル容器マニュアル

城の「粉雪舞う北の大地」  
厳冬の北海雑煮!!」でした。

この雑煮は北海道を代表する海老・蟹・ウニと恵庭産トウモロコシなどを具に鮮やかな見た目が特徴で、厚真鶏の出汁が決め手で、「深みのある味に仕上がっていた」と評判でした。

ツフの一般市民・飲食店と行政・城下町しばたもちもち会と一緒に、新発田のまちがより一層賑わうよう、また互いにそれぞれの役割を感じながらこの事業に取り組んでいき、この雑煮合戦を契機に、「新発田の飲食店に行けば、色々な雑煮が食べられる」「雑煮のまち・しばた」の実現に向けて、一歩・二歩と前へ進めるものと考えております。